

FUJIEDA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040



紅シジミ

[写真提供：櫻井 龍太君]

2003-2004年度RIテーマ

◆Lend a Hand◆

◆手を貸そう◆

[ジョナサンB.マジアベ]



会長：渡辺篤司 副会長：柳原寿男
幹事：小宮弘一郎 副幹事：宮川邦光

第1572回

<ソング> 四つのテスト
<ソングリーダー> 後藤 功君

会長報告

渡辺 篤司君

桜の花も散り藤枝では、これから5月にかけて藤まつりが始まります。

特に蓮華寺池公園の藤棚はすばらしい花が垂れ下がります。期間は4月17日～5月5日となります。大勢の人の花見が予想されます。

今日、元会員ツムラの平君が3月で退会したので、その後任に成瀬弘明君が来てくれましたので入会証書の伝達をしました。それからテーブルメイトEグループを代表して村松英昭君の藤枝大祭についての卓話をいただきました。

今年は3年に一度の大祭となります。10月1日～3日藤枝地区より13台の山車が市内を練り廻し芸人の歌い手が三味線鳴り物に合わせ長唄を歌い、それに合わせ子供から大人までが地踊りをします。

日本全国でもこの様に、山車を練り廻すのは少ないようです。まだ見たことのない人は是非一度見に来て下さい。

幹事報告

小宮 弘一郎君

- 2005年～2006年度青少年交換事業実施クラブ募集の案内が届いています。
- 国際大会のキャンセルについて案内が届いています。

出席報告

宮川 邦光君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
27 / 42 64.29%	33 / 41 80.49%

(1) 欠席者(事前連絡とメーカーキャップをどうぞ)

青島彰君 岩崎君 小西君 桜井富君
鈴木廣君 松崎君 水野君 松葉隆君
宮崎君 望月晃君 望月志君 浅川君

板倉君 鈴木舜君 仲田晃君

(2)メーカーキャップ者

松崎 周一君(榛南) 石垣 善康君(藤枝南)

ビジター

佐野 芳正君(藤枝南)

スマイルBOX

宮川 邦光君

- 夫人誕生、立派なお花を有難うございます。76才になりました。 村松 徳君
- 夫人誕生お祝いありがとうございます。 宮川 邦光君
- 夫人誕生お祝い頂きまして有難うございます。 酒向 謙次君
- 結婚記念日4月18日、有難うございました。 飯塚 秀彦君
- 何年前に結婚したか忘れてしまいました。4月29日です。ありがとうございました。 片岡 利碩君
- 結婚記念日のお祝いありがとう。 杉浦 良一君
- 昨日は地味な家内と華やかな桜を観に高遠へ行って参りました。益々夫婦仲良くなってボケなければ良いがと思っています。結婚記念有り難うございます。 青島 克郎君
- 結婚記念日お祝いありがとうございます。夫婦の関係がよくわからない内に36年過ぎたそうです。 小宮 弘一郎君

●先日3月26日は結婚記念日でした。26回目になりました。

本日は卓話をします。よろしく。 村松 英昭君

●先日、孫、子供達とルビー婚を祝いました。金婚まで頑張ります。

松葉倉庫(株)がISO14001認証取得いたしました。地球環境保全により一層務めます。

松葉 義之君

スマイル累計額 949,500円

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
2,000\$ 達成者



櫻井 龍太君
杉山 静一君
柳原 寿男君
栗原 毅君
小西 啓一君
杉浦 良一君

入会式

成瀬弘明君が入会されました。

委員会はクラブ会報委員です。



【成瀬 弘明君】

会社名：(株)ツムラ 静岡工場 工場長

現住所：焼津市道原662

生年月日：昭和28年2月12日

趣味：ヨット

里山写真展について



藤枝南
ロータリークラブ
佐野 芳正君

会場：藤枝生涯学習センター 展示ロビー

期間：5月7日(金)8(土)9(日)

9:00~21:00

最終日 17:00まで

テーブルメイト E 会員卓話

藤枝大祭り

<日本一の長唄による地踊りの町藤枝>

村松 英昭君



今年は3年に一度の飽波神社の大祭りにあたる年ですので、このような題にしました。

現在、私はお祭り連合会の役員をやっています。過去にはこの会の会長を小宮幹事、松葉隆夫君がやっています。

このお祭りを全国の方々に知っていただくためには、このお祭りの売りは何であるかを、民俗学者の八木洋行氏に調査していただきました。その結果、13町内すべての屋台が、生演奏の長唄による地踊りは他にはないとの調べを得ました。この伝統文化を伝承してゆくことが大切であると思いました。

まず、飽波神社大祭りのルーツは、江戸時代の青山八幡宮(広幡)の祭礼にあります。3台の神輿が藤枝の宿内を通過して瀬戸川辺りまで出向く神輿渡御が行われ、この行列に藤枝の宿の町衆が付け祭りとして屋台をひき回して加わったのが始まりである。明治30年代から飽波神社の大祭として独立しておこなうようになった。現在、栄区、木町、小坂、上伝馬、益津、岡出山、千才、長楽寺、白子、下伝馬、左車、市部、五十海の13町が屋台をひきまわし、長唄にあわせての地踊りをみせる江戸情緒に満ちた風流な祭礼となっています。



明治35年、白子区の三層高欄型屋台上に浦島太郎の人形がのっています。(場所

は白子通りで、おおみや紙店、小西啓一君の家の前です。)

当時は、他に弁慶、牛若丸、太田道灌、鯉の滝昇り、かたつむり等の張子の人形を一番上にのせていた。

明治41年に電話線が張りめぐらされた為、それ以降大型の屋台が姿を消し、現在の屋台の形になり、屋台の舞台上で長唄が披露されるようになり、それに合わせた地踊りの披露のほうに祭りのメインが移っていく。

藤枝の大祭りの最大の特徴は屋台に乗る芸人の長唄にあわせて地踊りを披露する形態にあります。長唄とは江戸時代に生まれた歌舞伎の演奏音楽である。京鹿子娘道成寺、歓進帳越後獅子等です。

八木洋行氏の調査結果によると13町内どの区も長唄による地踊りを披露し、かつ長唄の芸人さんも、唄方、三味線方、おはやし方(太鼓、大づつみ、小づつみ、笛、かね)とフルセットの10数人で演奏している点は、質、量とも日本一である。

この長唄による地踊りというスタイルを百年以上の歴史をつみあげてきている藤枝は、全国に「日本一の長唄による地踊りの町藤枝」を発信すべきであると結んでいます。

最後に会員の皆様へのお願いがあります。今年の祭りは10月1日、2日、3日です。宣伝のための新聞広告、全国へ向けてのパンフレットを製作してゆく予定です。皆様に協賛金をお願いいたしたく思っています。その折はよろしくお願い致します。

又、9月30日には前夜祭として市制50周年記念長唄と地踊りの競演会を行います。チケット1枚4,000円です。ぜひご購入の程お願い致します。

(担当/平井)